

# 令和4年度(2022年度)北海道防災総合訓練(厳冬期)

## ○ 目的

北海道地域防災計画第4章第2節「防災訓練計画」の規定に基づき、北海道、防災関係機関、関係市町村が共同で、厳冬期の大規模な災害を想定した訓練を実施して、北海道の積雪寒冷期特有の課題に取り組み、各種災害応急対策計画等の実効性を検証することで、厳冬期における災害対応力の強化を図る。

## ○ 訓練日時・場所

- 1 日時 令和4年12月17日(土) 9時00分 ~ 18日(日) 9時00分
- 2 場所 ○ 滝川西高校: 避難所開設・運営訓練 ○ 道の駅たきかわ: 一時避難施設開設・運営訓練、車中泊訓練  
○ 滝の川公園: 救出救助訓練

## ○ 主催等

- 1 主催 北海道防災会議、北海道
- 2 共催 滝川市
- 3 監修 日本赤十字北海道看護大学 災害対策教育センター長 根本 昌宏 氏

## ○ 訓練内容

- 1 訓練想定 厳冬期における大規模地震・雪害により、停電・断水・多重衝突事故が発生

### 2 訓練実施項目

#### (1) 感染症対策を講じた避難所運営訓練

##### ■ 避難所開設訓練

- 感染症対策を講じた早期の開設、避難者受入
- 女性や要配慮者等のためのゾーニング

##### ■ 避難所運営訓練

- 自主防災組織等住民参加による設置・運営
- 停電・断水への対応、低体温症の予防

##### ■ 宿泊訓練

- 段ボールベッド等の宿泊体験

##### ■ 一時避難所開設・運営訓練

- 道の駅を活用した一時避難所の設置・運営
- 駐車場における車中泊避難の受入、宿泊体験

##### ■ 救出救助訓練

- 多重衝突事故・立ち往生車両からの救出救助
- 低体温症等多数の要救助者への対処

#### (2) 防災講話

##### ■ 日本赤十字北海道看護大学

根本 昌宏 氏 「厳冬期被災の課題と対策～低体温症」  
「厳冬期の車中泊における注意点」

##### ■ 札幌市立大学

鬼塚 美玲 氏 「厳冬期地震災害で私たちに起こりうること」  
「女性等の視点による避難所の開設・運営」

##### ■ 芝浦工業大学

市川 学 氏 「D24H災害時保健医療福祉活動支援システム」

## ○ 参加機関等 28 団体等 (うち市町村 11 団体) 約 320 名

### 【北海道】

総務部危機対策局、環境生活部ゼロカーボン推進局、空知総合振興局、日高振興局、十勝総合振興局

### 【市町村】

滝川市、札幌市、岩見沢市、芦別市、三笠市、砂川市、歌志内市、奈井江町、新十津川町、雨竜町、沼田町

# 令和4年度(2022年度)北海道防災総合訓練(厳冬期)の主な様子




**共催**

**滝川市**



**監修**



学校法人 日本赤十字学園  
日本赤十字北海道看護大学  
Japanese Red Cross Hokkaido College of Nursing  
災害対策教育センター長  
根本 昌宏 氏

**有識者による防災講話・外部評価**



札幌市立大学  
鬼塚 美玲 氏



芝浦工業大学  
市川 学 氏



防災・危機管理  
アドバイザー  
細川 雅彦 氏

○防災講話  
①根本 昌宏 氏  
・厳冬期被災の課題と対策～低体温症  
・厳冬期の車中泊における注意点  
②鬼塚 美玲 氏  
・厳冬期地震災害で私たちに起こりうること  
・女性等の視点による避難所の開設・運営  
③市川 学 氏  
・D24H災害時保健医療福祉活動支援システム

○外部評価 細川 雅彦 氏



道の駅たきかわ  
滝の川公園  
滝川西高校  
滝川市役所

**主な訓練会場**  
①滝川西高校  
避難所開設・運営訓練  
②道の駅滝川  
一時避難所  
開設・運営訓練  
車中泊訓練  
③滝の川公園  
救出救助訓練

**滝川西高校(避難所開設・運営訓練)**



検温



受付



段ボールベッド組立



テント設置



環境アセスメント



簡易トイレ

**道の駅たきかわ(一時避難所開設・運営訓練、車中泊訓練)**



凍結防止装置付き散水車 (開発局)



コンテナトイレ (ウォレットジャパン)



マルチトレーラー (沼田町)



キッチンバス (クールスター)



サウナバス (トウマ電子)



車中泊訓練 (一時避難所開設・運営訓練)



コンテナハウス (日本ムービングハウス協会)



災害自販機



備蓄を活用した  
水・お湯の配給



PHEV・FCV車による給電



ダクトヒーター (静岡製機)



発熱剤を使用した湯たんぽ・  
温かい食事の作成・提供



備蓄食事体験




避難所体操


**滝の川公園(救出救助訓練)**




現地調整所設置




ブリーフィング




車両からの救助



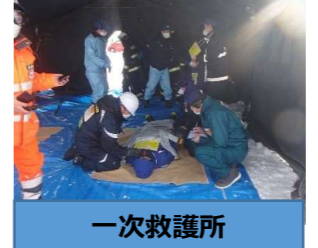
情報集約



要救助者収容



要救搬送



一次救護所



避難所搬送

## ◎北海道防災総合訓練(厳冬期)訓練スケジュール

		訓練項目						
日	時間	滝川西高校(避難所)		道の駅たきかわ(イベント・車中泊)		滝の川公園(救助訓練)		
12月17日(土)	8:00～9:00	企業関係者受入・会場準備		企業展示準備 駐車場・農村環境改善センター		8:00	部隊集合・会場設置	
						9:00	フリーフィング	
	9:00～12:00	10:00～	資機材搬入		10:00～	企業展示	9:30	救助訓練開始
			準備訓練(道・滝川市)			一般開放 (企業展示撮影)	10:45	訓練終了
		12:00	昼食		12:00	昼食	11:00	意見交換
							11:30	終了後・撤収開始
							12:00	撤収完了
	12:00～14:00	12:30～	参加者受付開始			防災食体験 企業展示撮影 避難所運営訓練オンライン接続	解散(救助訓練終了)	
		13:30～	訓練開始式・訓練説明					
	14:00～	避難所開設訓練開始						
	14:00～15:30		早期開設・避難者の収容	環境 アセスメント		車中泊訓練準備 防災講話準備	防災講話	
			ゾーニング					
			段ボールベッド等設置					
		避難所運営訓練						
	15:30～16:30		防災講話				①札幌市立大学看護学部 鬼塚 美玲 氏	
			①・厳冬期地震災害で私たちに起こり得ること ・女性等の視点による避難所の開設・運営 ②D24H災害時保健医療福祉活動支援システム					
	16:40～18:30	16:40～	道の駅に移動(滝川市バス・又は自所属の車両)				訓練外部評価 防災・危機管理アドバイザー 細川 雅彦 氏	
		17:00～	道の駅展示観覧・体験					
		17:30～	③厳冬期の車中泊における注意点(農村環境改善センター2階多目的室)					
		18:10～	滝川西高校に移動(滝川市バス) 車中泊訓練参加者残り					
18:30～19:30	18:30～	炊き出し(自衛隊)		18:10～	炊き出し クルーズキッチン	滝川西高校		
	食事終了後	展示・体験						
19:30～22:00	20:00～	暖房検証			車中泊演習(9台) 一時避難場所開設訓練 トヨタ4台 三菱2台 危機対1台 参加市町2台	道の駅たきかわ		
	21:00～	④厳冬期被災の課題と対策～低体温症						
	22:00～	就寝準備						
22:00～6:00		就寝 安全管理体制の確立			就寝 安全管理体制の確立	救助訓練 北海道警察 滝川消防 砂川消防 砂川市立病院 陸上自衛隊		
12月18日(日)	6:00	起床(以下会場毎に実施)				避難所訓練等 北海道総合通信局 北海道LPガス協会 北海道看護協会 北海道リハビリテーション協会 FMなかぞらち		
	6:30	避難所体操(生活不活発病予防体操)						
	6:40～7:30	発熱剤入り備蓄レトルト等体験						
	8:00	アンケート記入						
	8:30	修了式						
	9:00	撤収						